

『令和4年度水稲・大豆・果樹・茶に係る施肥・病虫害防除・雑草防除のてびき』の主な改正点

令和3年12月一部改正

(水稲・大豆)

作物名	改正前ページ	改正後ページ	項目	改正点	改正理由
1 水稲(施肥)	4	4	1水稲の施肥 〔Ⅰ〕機械田植え A. 稈 5さがびより	「(6)肥効調節型肥料を用いた全量元肥肥料では、窒素全量の20%削減を目安とする」を追加	「さがびより」専用の全量元肥肥料の販売・普及が進む中、適切な栽培管理に必要なため
2 水稲(施肥)	34	34	Ⅱ大豆の施肥 施肥設計上の注意	大豆播種期別の栽植本数等の追加	生産指導強化のため
3 水稲	136	136	3. 苗立枯症(育苗箱) 1) 生態	「(3)もみ枯細菌病による苗立枯症」の項目を、「6もみ枯細菌病」に移動し、「(4)ピシウム属菌による苗立枯症(3)」にする。 ただし、注意書きとして「(4)もみ枯細菌病による苗立枯症は6もみ枯細菌病を参照する」の一文を加える。 病害名を「3. 苗立枯病(箱育苗)」とする。	防除対策強化のため(病名、生態等修正し、分かりやすくする)
4 水稲	144	144	6. もみ枯細菌病 1) 生態	上記「3. 苗立枯症(育苗箱)の1)~(3)」を生態の中に記載する。	防除対策強化のため(生態説明強化)
5 水稲	146	146	7. 稲こうじ病 2) 防除のねらい	2) 防除のねらい に以下の内容を追加 常発地では、本病に対して効果のある箱粒剤を移植前に使用する。また、出穂期のいもち病の防除時においては、本病に対して効果のある殺菌剤を使用し、両病害の同時防除を行う。	防除対策の強化
6 水稲	146	147	7. 稲こうじ病 3) 防除方法 ・薬剤防除	サンエース箱粒剤の追加	防除対策の強化
7 水稲	153	153	1. トビイロウンカ 3) 防除方法 ・薬剤防除 (7) 育苗箱施用	アレシ箱粒剤の追加 (セジロウンカの項にも同様追加)	展示圃成績良好のため
8 水稲	154	154	1. トビイロウンカ 4) 防除方法 ・薬剤防除 (4) 本田期防除	エクシードフロアブル、スタークル液剤10の備考欄に、「地上散布において、展着剤としてミックスパワーまたはササヲを加用することで、防除効果が安定する」を追記する	防除対策強化のため
9 水稲	161	161	5. 斑点米カメムシ 1) 生態	カメムシ種名で、「トゲシラホシカメムシ」の記載を、「シラホシカメムシ類」とする	語句修正
10 水稲	178	178	参考資料(水稲)	表-2「トビイロウンカに対するジノテフラン及びフィプロニルの半数致死量」を最新データ(R2検定データ)に更新(ジノテフランのみ)	情報更新
11 大豆	208	208	参考資料(大豆)	「フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数」を最新データに更新	情報更新
12 水稲	451~466	471-485	雑草防除 1. 水稲の雑草防除 〔Ⅰ〕水稲除草剤別使用方法 2. 薬剤による防除法 1) 移植栽培 (2) 初中期一発剤	(追加) ・アツパレZジャンボ ・ウニングランジャンボ ・キラリ1キロ粒剤 ・ジェイソウル1キロ粒剤 ・ジェイソウルフロアブル ・シンズイズ1キロ粒剤 ・シンズイズフロアブル ・ゼータプラス1キロ粒剤 ・フルスコアZジャンボ ・流星1キロ粒剤  (追加) ・アツパレZ400FG ・アピログロウMXエアーク剤 ・サラブレットKAI 400FG ・天空エアーク剤 ・パッチリLX 400FG  (削除) ・イネヒーロー1キロ粒剤 ・銀河フロアブル ・コメット1キロ粒剤 ・コメットジャンボ ・コメットフロアブル ・ポデーガードプロ(カウシルコンプリート)1キロ粒剤 ・ポデーガードプロ(カウシルコンプリート)フロアブル	展示ほ成績で良好であったため  同一成分の剤型がてびきに掲載されているため  流通量の減少のため
13 水稲	467~470	486-489	雑草防除 1. 水稲の雑草防除 〔Ⅰ〕水稲除草剤別使用方法 2. 薬剤による防除法 1) 移植栽培 (3) 中後期剤	(新規追加) ウィードコア1キロ粒剤  (削除) テッケン1キロ粒剤	展示ほ成績で良好であったため  流通量の減少のため
14 水稲	472	490	参考資料	直播栽培および移植時に登録がある除草剤について、てびき掲載への新規追加および削除等に併い追記・削除	最新データへの更新
15 水稲	474	492	〔Ⅱ〕栽培別除草剤使用上の一般留意事項	「水稲除草剤の田植え同時処理について」を新規追加	生産指導強化のため
16 水稲	475-476	493-495	〔Ⅲ〕各除草剤の薬害症状	最新データとなるよう成分の追加と薬害症状、発生要因の追加	生産指導強化のため
17 水稲	480	498	雑草防除 1. 水稲の雑草防除 〔Ⅴ〕耕起前、休耕地、畦畔堤堰並びに農耕地周辺雑草防除	ザクサ液剤の使用上の注意事項に、ダイロンゾルとの混用効果を追記  ダイロンゾルの使用上の注意事項に、ザクサ液剤との混用効果を追記	展示ほ成績で良好であったため  展示ほ成績で良好であったため
18 水稲 大豆	187-191 212-216	187-191 212-216	作用機構による殺虫・殺菌剤の分類	IRACコード、FRACコード最新情報への更新 (微生物農薬のFRACコードの追加(44→BM2))	農薬分類コード等改正のため
19 水稲 大豆	192-193 217-218	192-193 217-218	農薬登録情報提供システムの使用方法	「農薬登録情報提供システム(FAMIC)」を「農薬登録情報提供システム(農林水産省)」に変更	掲載サイト変更のため

『令和4年度水稲・大豆・果樹・茶に係る施肥・病害虫防除・雑草防除のてびき』の主な改正点

(果樹)

作物名	改正前ページ	改正後ページ	項目	改正点	改正理由
カンキツ(施肥)	39	40	[I]常緑果樹施肥 1.温州みかん	根域制限栽培の施肥基準の追加	適切な栽培管理に必要なため
カンキツ	259	259	ゴマダラカミキリ	6月中旬～7月中旬「アクセルフロアブル」の追加	展示ほ成績良好のため
ナシ	288	288	黒星病	4月下旬「カナメフロアブル」「セルカディスDフロアブル」の追加	防除対策強化のため
ナシ	304	303	シンクイムシ類	7月上・中旬「ヨーバルフロアブル」を追加	展示ほ成績良好のため
ナシ	310	309	サビダニ類 薬剤防除	ハーベストオイルの新規追加	防除対策の強化(3月発芽前) 果樹試の成績が良好のため
ブドウ	346	344	チャノキイロアザミウマ	落花時期「テッパン液剤」の追加	展示ほ成績良好のため
カキ	359	357	カキノヘタムシガ	5月下旬～6月中旬「テッパン液剤」の追加	展示ほ成績良好のため
キウイ フルーツ	367	365	カイガラムシ類 薬剤防除	(1)薬剤防除 アブロード剤加用トモノールSの散布	防除対策の強化(3月発芽前) 果樹試の成績が良好のため
モモ	377	375	カイガラムシ類	現在、露地栽培の生態のみなので、施設栽培の生態を新規に追加	防除対策の強化 果樹試の成績が良好のため
モモ	377	375	カイガラムシ類 薬剤防除	生態を考慮した薬剤防除の表を新規に追加	防除対策の強化 果樹試の成績が良好のため
モモ	377	375	カイガラムシ類 薬剤防除	(2)薬剤防除 ①薬剤防除を追加、以後②防除時期、③防除上の留意点とする アブロード剤加用ハーベストオイルの散布 追加	防除対策の強化(2月発芽前) 果樹試の成績が良好のため
ウメ	383	382	黒星病	4月上旬(展葉初期)「デランフロアブル」の追加	展示ほ成績良好のため
カンキツ	—	403	果樹関係の参考資料	「ミカンコミバエの生態と防除」の追加	防除対策の強化
果樹	280-284	405-409	作用機構による殺虫・殺菌剤の分類	IRACコード、FRACコード最新情報への更新 (微生物農薬のFRACコードの追加(44→BM2))	農薬分類コード等改正のため
果樹	285-287	410-411	農薬登録情報提供システムの使用方法	「農薬登録情報提供システム(FAMIC)」を「農薬登録情報提供システム(農林水産省)」に変更	掲載サイト変更のため

(茶)

作物名	改正前ページ	改正後ページ	項目	改正点	改正理由
茶(施肥)	81	81	4. 土づくり対策 3) 土壌の酸度矯正 図 土壌pHの推移	令和2年度調査結果の追加	最新データへの更新
茶	431	449	14. マダラカサハラハムシ (3) 防除方法 ア薬剤防除	7月下旬～8月下旬「ヨーバルフロアブル」の追加	展示ほ成績良好のため
茶	—	—	—	2020年度版佐賀県茶生産技術指針(佐賀県茶業技術協会)に準じ、内容を改変	情報更新のため
茶	432-436	451-455	作用機構による殺虫・殺菌剤の分類	IRACコード、FRACコード最新情報への更新 (微生物農薬のFRACコードの追加(44→BM2))	農薬分類コード等改正のため
茶	437-439	456-457	農薬登録情報提供システムの使用方法	「農薬登録情報提供システム(FAMIC)」を「農薬登録情報提供システム(農林水産省)」に変更	掲載サイト変更のため